

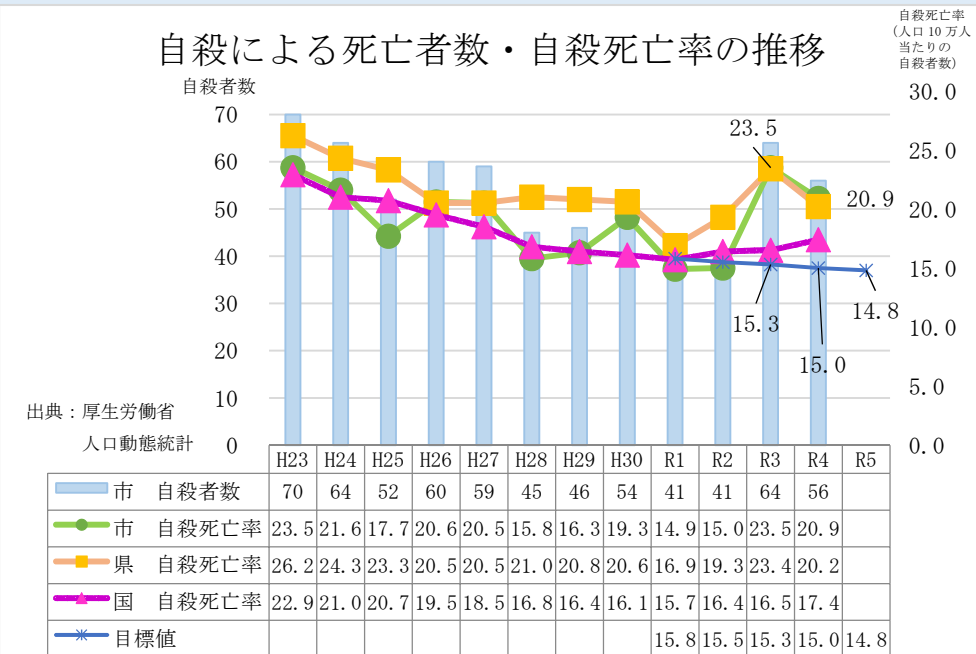
青森市の自殺の状況について

【資料3】

1 青森市の自殺の現状

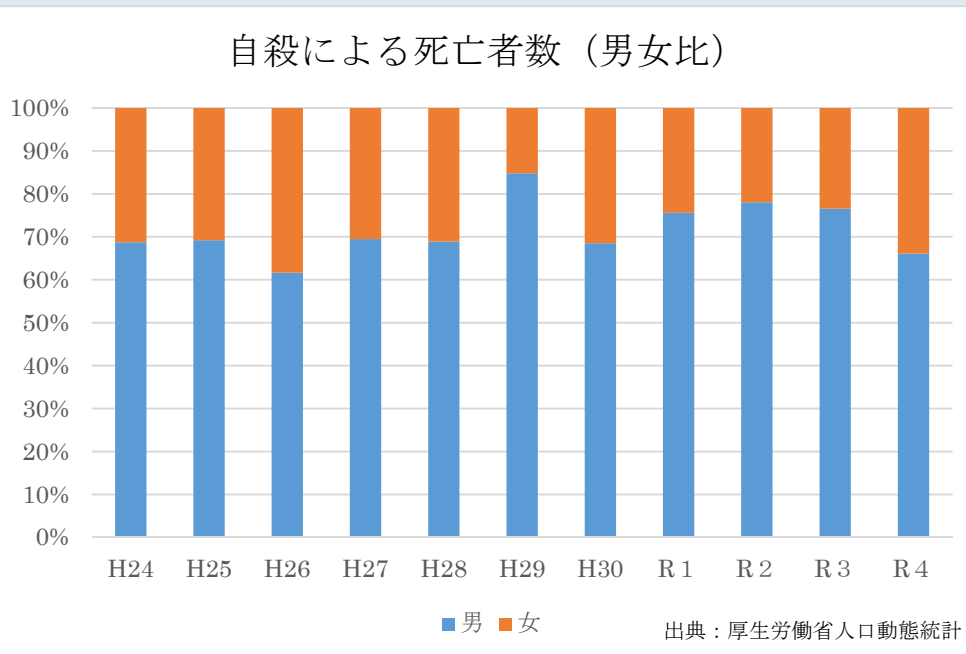
1) 自殺率は国よりも高い状況

R3年：23.5、R4年：20.9



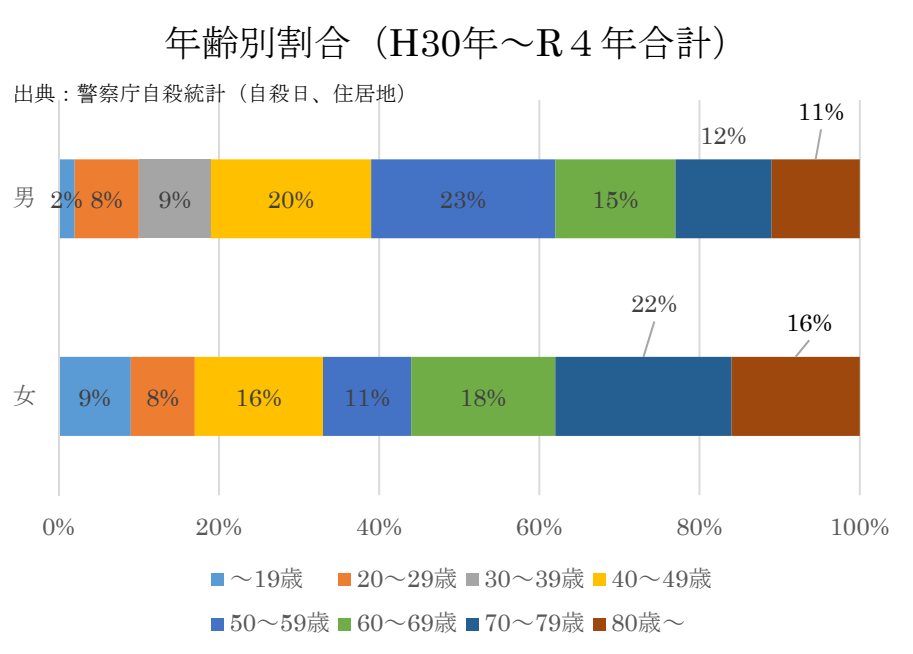
2) 男性自殺者が多い

R4年男女比 約 8：2



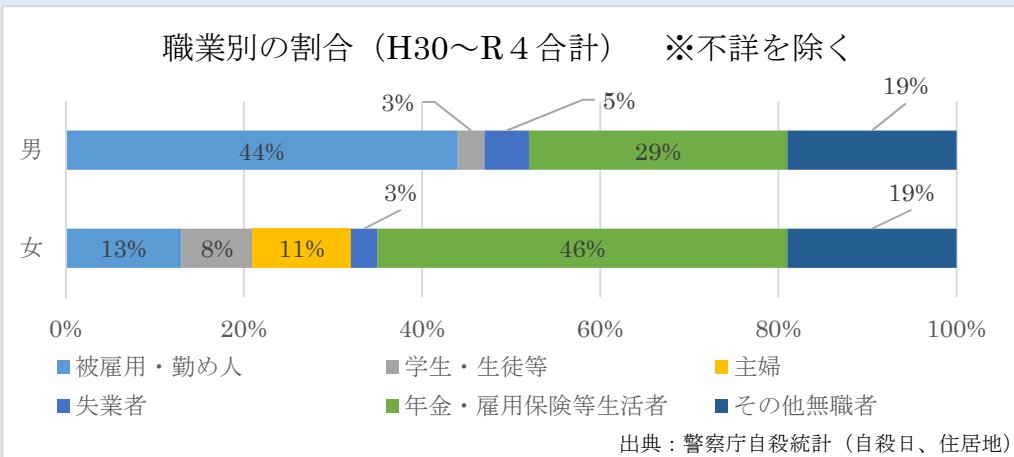
3) 男性は「働き盛り世代」、女性は「60歳以上」の割合が大きい

男性 40～59歳：43%、女性 60歳以上：56%



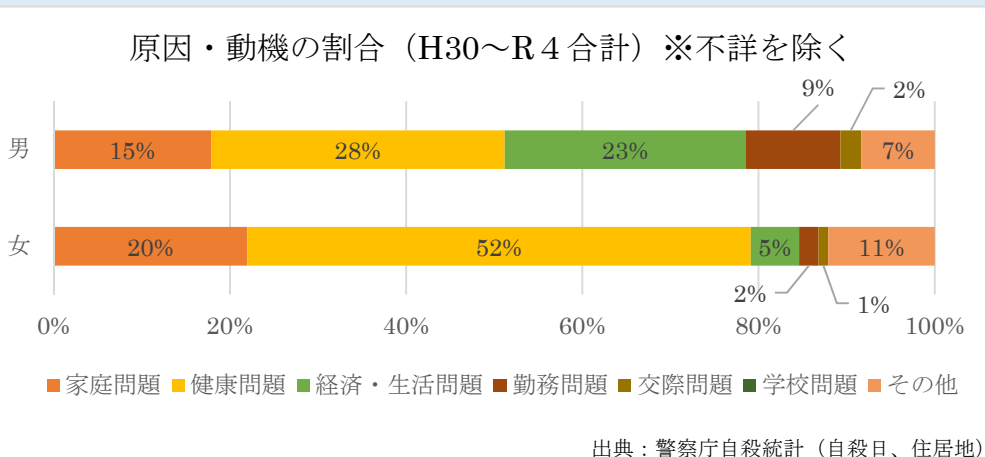
4) 男性は被雇用・勤め人、女性は年金・雇用保険等生活者の割合が大きい

男性：被雇用・勤め人 44%、女性：年金雇用保険等生活者 46%



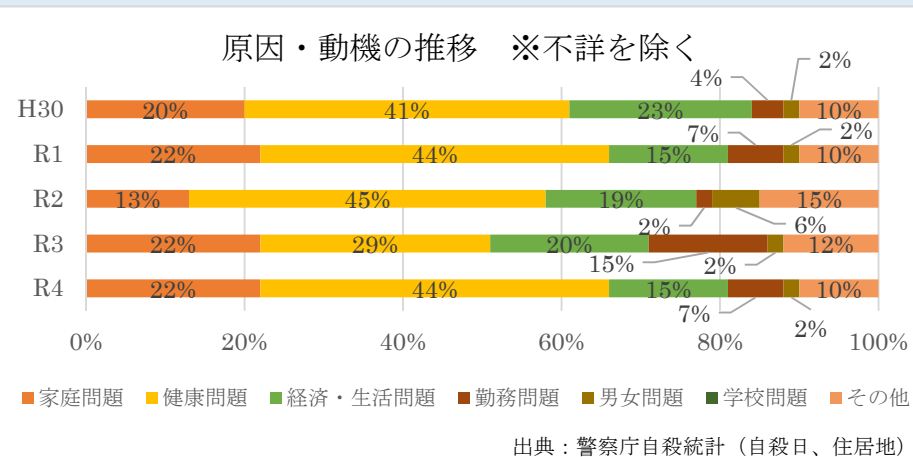
5) 「健康問題」と「経済・生活問題」が多い

健康問題：男性 28%、女性 52%、経済・生活問題：男性 23%、女性 5%



6) 「勤務問題」の割合が増加傾向

H30年：4% ⇒ R3年：15%、R4年：7%



2 「地域自殺実態プロファイル」による青森市の特徴

～青森市の自殺者で多い区分～

- 自殺の上位を占めているのは40歳以上の男性で、中でも60歳以上・無職・同居者有りは1位。
- 女性・60歳以上・無職・同居者有りは4位で、男女ともに60歳以上・無職・同居者有りは上位。
- 男性の40～59歳は、職や同居者の有無を問わず上位。

青森市の重点施策の目安として、
推奨されている施策群

「高齢者」
「生活困窮者」
「勤務・経営」（追加）
「無職者・失業者」

出典：地域自殺実態プロファイル【2022 更新版】（特別集計（自殺日・住居地、H29～R3 合計））

青森市の自殺の上位区分

上位5区分	自殺者数5年計	割合
1位：男性・60歳以上・無職・同居者有り	40	15.8%
2位：男性・40～59歳・有職・同居者有り	29	11.5%
3位：男性・40～59歳・無職・同居者有り	26	10.3%
4位：女性・60歳以上・無職・同居者有り	21	8.3%
5位：男性・60歳以上・無職・独居	17	6.7%

* 「地域自殺実態プロファイル」とは、国の自殺総合対策推進センターが分析した、社会的要因を含む自殺の原因・背景、自殺にいたる経過等を都道府県、市町村毎に主な自殺の特徴を抽出したデータ。